

2020年3月2日

各位

会社名	倉庫精練株式会社	
代表者名	代表取締役社長	羽田 学
コード	3578 東証2部	
問合せ先	総務課長	上田 紀昭
電話番号	076-249-3131	

当社株式の時価総額に関するお知らせ

当社株式は、2020年2月において時価総額が10億円未満となりましたので、今後の見通し等につきましてお知らせいたします。

記

1. 当社株式の時価総額について

当社株式は、2020年2月の月末時価総額が10億円未満となりました。東京証券取引所有価証券上場規程第601条第1項第4号a本文では、9ヶ月（事業の現状、今後の展開、事業計画の改善その他東京証券取引所が必要と認める事項を記載した書面を3ヶ月以内に東京証券取引所に提出しない場合にあつては、3ヶ月）以内に、毎月の月間平均時価総額及び月末時価総額が10億円以上とならないときは、上場廃止になる旨規定されております。

（ご参考）

- ①2020年2月の月間平均時価総額 1,011,034,620円
- ②2020年2月の月末時価総額 999,610,500円
(2月28日終値 700円×2月28日上場株式数 1,428,015株)

2. 今後の見通しについて

当社グループの、2020年3月期第3四半期（連結）の損益につきましては、売上高は、21億69百万円（前年同期比17.2%減）、営業損失は、1億33百万円（前年同期は2億34百万円の損失）経常損失は、1億30百万円（前年同期は65百万円の損失）親会社株主に帰属する四半期純損失は、66百万円（前年同期は、9億22百万円の利益）となりました。

また、2020年3月期通期（連結）の損益につきましては、売上高は、27億70百万円、営業損失は、2億80百万円、経常損失は、2億70百万円、親会社株主に帰属する当期純損失は、2億円を予想しております。

当社グループは、2017年10月16日に公表した中期経営方針に基づき事業を展開してまいりましたが、直近の事業環境等を踏まえ精査した結果、中期経営方針を見直すこととし、2019年11月8日に、2021年3月期から3ヵ年の新たな中期経営計画「REBORN2022～Rise up together～」を決議し、公表いたしました。

新中期経営計画は、構造改革及び営業力強化により、早期の業績回復を目指すものであり、コストダウン・利益率向上・オリジナル商品の販売拡大を実行していくことにより、2023年3月期（連結）には、営業損益・経常損益・親会社株主に帰属する当期純損益とも黒字化の達成を目指しております。

この新中期経営計画を着実に推進することにより、株主の皆様への信頼にお応えし、引き続き東京証券取引所における上場を維持するよう努めてまいります。

なお、今後2020年5月末までの間に、東京証券取引所へ「事業の現状、今後の展開、事業計画の改善、その他東京証券取引所が必要と認める事項を記載した書面」を提出する予定であります。

株主の皆様をはじめ関係者の皆様には多大なご迷惑とご心配をおかけいたしますが、今後とも引き続きご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以上